

安曇野屋敷林 サポーター通信

発行日/2017年12月15日

編集・発行/屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

連絡先/安曇野ブランド担当 ☎0263-71-2053

<http://keikan-azumino.net>

第21号

「砺波市より、安曇野の屋敷林の視察」の報告



市庁舎にて

屋敷林といえば、富山県砺波市は先進地であると思います。我々も、もう何回も同市に視察し、行政レベルでも各種の補助金や屋敷林の登録制度もあり、見習うべきところは数々あります。今回は、砺波市の議員、役場の方またカイニョ倶楽部の天野さんも同行して、安曇野の屋敷林に対する取り組みをご説明する機会がありました。市役所で会い、三郷の松岡さん宅の屋敷林をご案内しました。砺波と安曇野の差は、散居vs集合の差。また安曇野はケヤキなど落葉が結構多いと思います。砺波・武蔵野と様々な違いのある3都市。今後保全の為のネットワークが期待されます。



松岡邸にて

「安曇野環境フェア2017」の報告

恒例の安曇野環境フェア2017が、10月7日～8日にかけて、堀金総合体育館で開催されました。展示についてはいつもほぼ同じ内容でしたが、期間中4人の屋敷林サポーターが入会していただいたことは、嬉しい限りです。

8日には、屋敷林見学会を計画したところ、4人の参加がありました。ちょうど乗用車に乗れたので、場々が案内しました。堀金の西小路からスタート、重柳の屋敷林、また堀金に戻り南原と、二時間でしたが、参加者に満足していただき、良い一日となりました。参加者が屋敷林を見て感動している姿に、

逆に刺激を受けた一日でした。来年には、市のマイクロバスが借りられない様で、新しいアイデアが必要ですね。



堀金体育館にて



重柳にて

「落ち葉拾いボランティア2017」の報告

落ち葉拾いボランティアは屋敷林の所有者のご苦勞を自ら体験できる企画で、三郷の松岡さん、梓川の中沢さん、穂高の曾根原さんと、今回で5回目の企画でした。見所は、スイス村から見える丸山さん宅で、ケヤキの屋敷林は安曇野のシンボルと言ってもいいほどの美しい屋敷林です。まちなかカレッジと、重柳の屋敷林とセットで企画。8名の参加者でしたが、残念ながら朝から雨となり、やむなく中止となりました。前日丸山さんを伺って様子をお聞きしましたが、今日は南風でケヤキの葉が自宅に集まってきて大変そうでした。来年は是非、予備日を作り実行します。



北アルプスを背負う屋敷林



新雪の燕岳～餓鬼岳～蓮華岳～爺ヶ岳との
わさび田群の集落の屋敷林
安曇野市穂高等々力本郷巾下
(大王わさび農場西から)



残雪の大滝山と蝶ヶ岳と新緑の屋敷林
安曇野市穂高有明耳塚



白銀の蝶ヶ岳～常念岳～横通岳～東天井岳～
大天井岳～燕岳と早春の屋敷林
安曇野市穂高等々力本郷巾下
(オリンピック道路から)



水田に浮かぶ常念岳～横通岳～燕岳
安曇野市豊科高家中曾根上中曾根拾ヶ堰



残雪の蝶ヶ岳～常念岳～横通岳と新緑の河岸段丘
安曇野市堀金烏川下堀巾下・北村



厳冬の鍋冠山・常念岳・横通岳と冬を待つ屋敷林
安曇野市三郷温楡上村住吉堰東屋敷添